



伊予銀行

# 参考資料

# 伊予銀行のプロフィール



本店所在地	愛媛県松山市	
創業	明治11年3月15日（第二十九国立銀行）	
資本金	209億円（発行済株式総数323,775千株）	
従業員数	役員15人、職員2,778人（臨時を除く）	
拠点数	国内149か店（出張所7を含む）、海外2か店（香港、シンガポール）	
	海外駐在員事務所2か所（ニューヨーク、上海）	
外部格付	AA-：格付投資情報センター（R&I）	
	A：スタンダード&プアーズ（S&P）	
	AA：日本格付研究所（JCR）	
連結総自己資本比率（国際統一基準）		14.31%
連結子会社数		13社
連結従業員数（臨時を除く）		3,122人

<2018年3月31日現在>

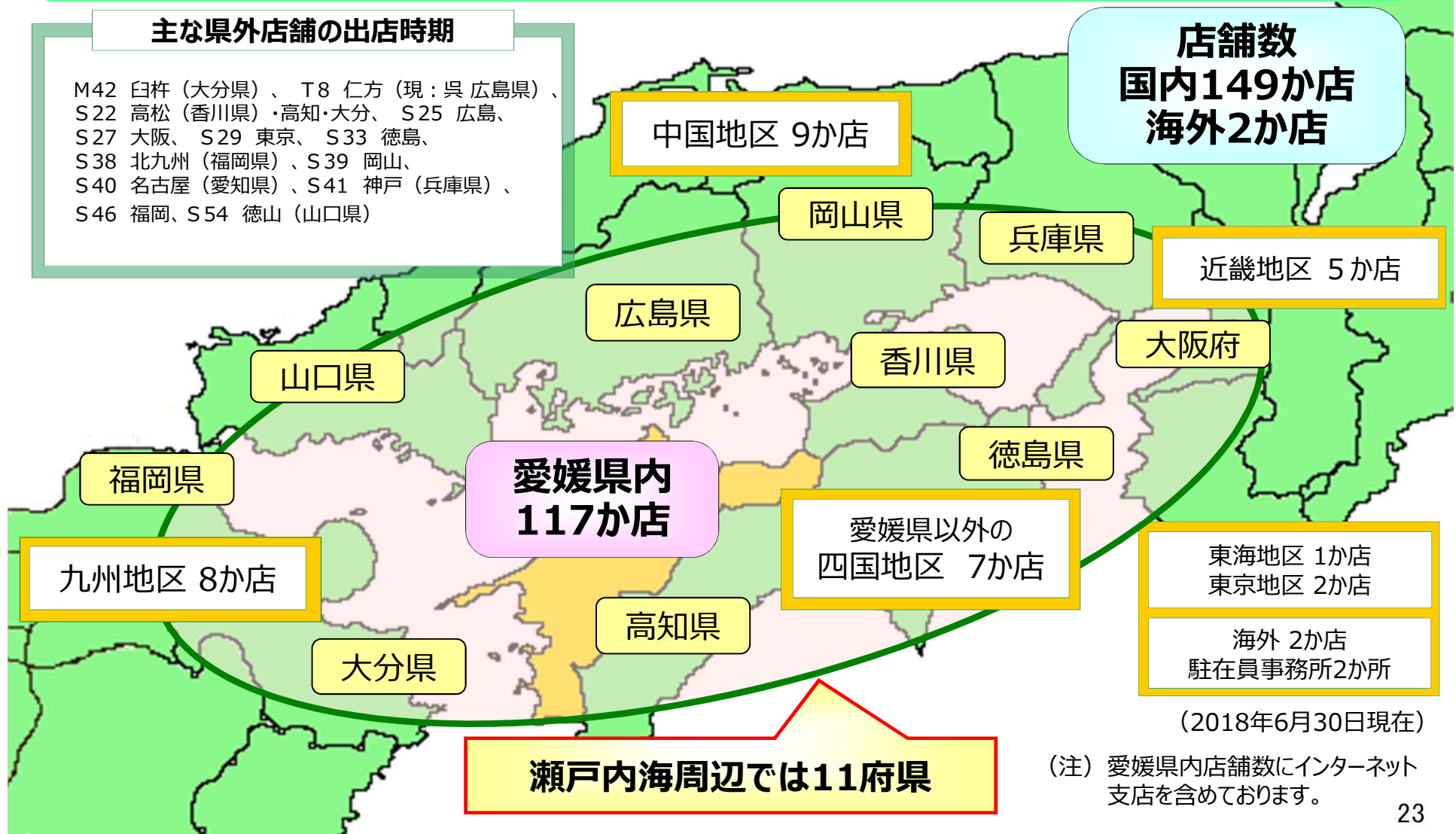
# 店舗ネットワーク

- 瀬戸内圏域を中心に、**13都府県**に店舗を配置しております。
- 瀬戸内に根ざした **地方銀行第1位の広域店舗ネットワーク** を構築しております。

## 主な県外店舗の出店時期

M42 臼杵 (大分県)、 T8 仁方 (現: 呉 広島県)、  
S22 高松 (香川県)・高知・大分、 S25 広島、  
S27 大阪、 S29 東京、 S33 徳島、  
S38 北九州 (福岡県)、 S39 岡山、  
S40 名古屋 (愛知県)、 S41 神戸 (兵庫県)、  
S46 福岡、 S54 徳山 (山口県)

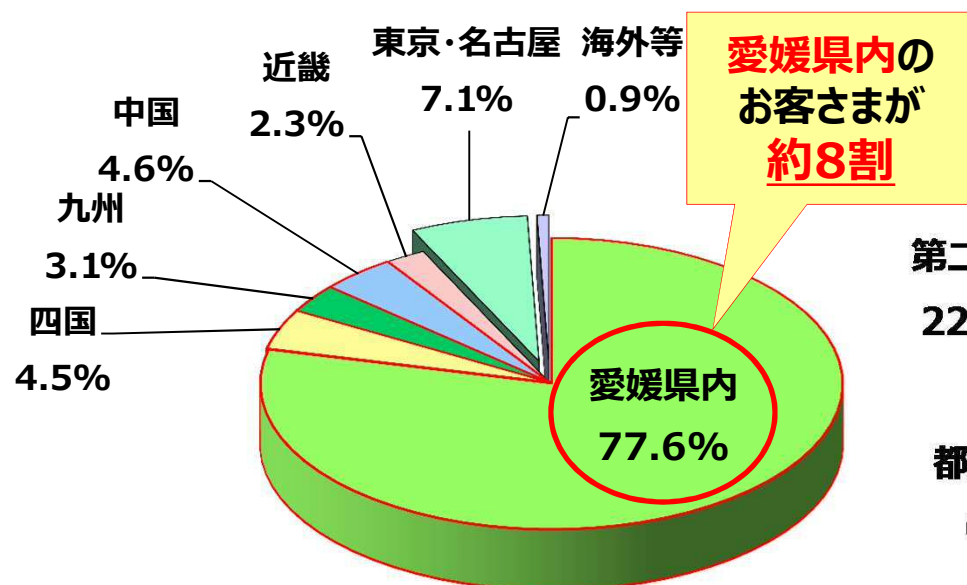
店舗数  
国内**149**か店  
海外**2**か店



# 預金等の状況

● 「預金等」残高は、**5兆5,460億円（前年度比+890億円）** となりました。

<当行預金等残高 地区別構成比（2018/3末）>

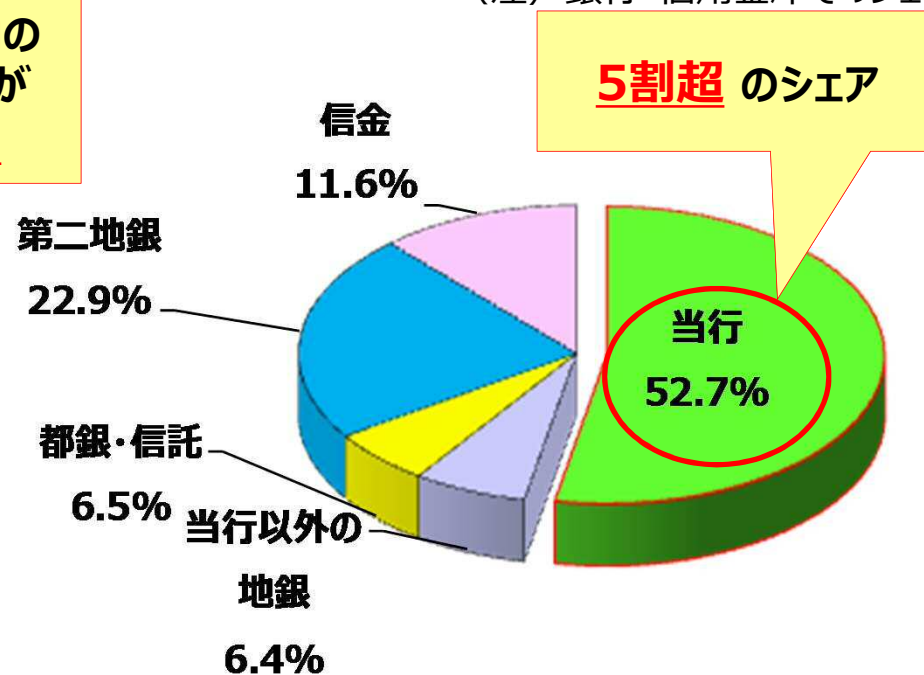


愛媛県内のお客さまが約8割

東京・名古屋、海外を除く瀬戸内圏域では約9割

<愛媛県内預金等残高 当行シェア（2018/3末）>

（注）銀行・信用金庫でのシェア

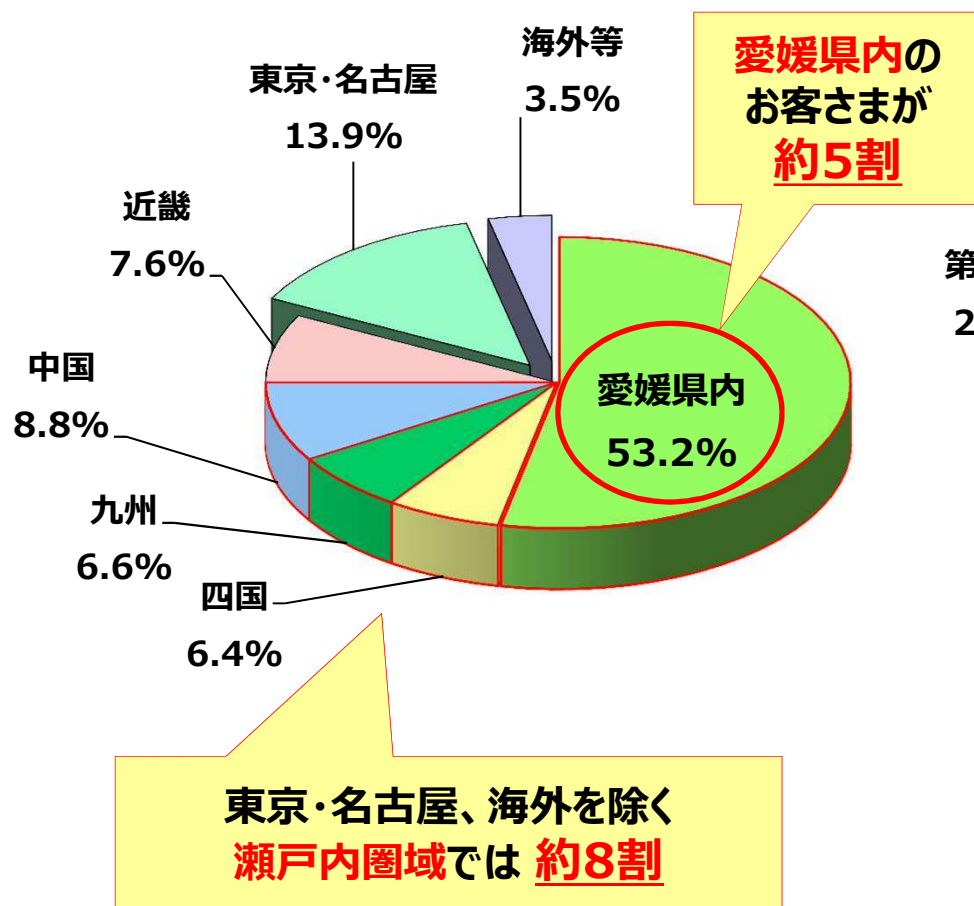


5割超のシェア

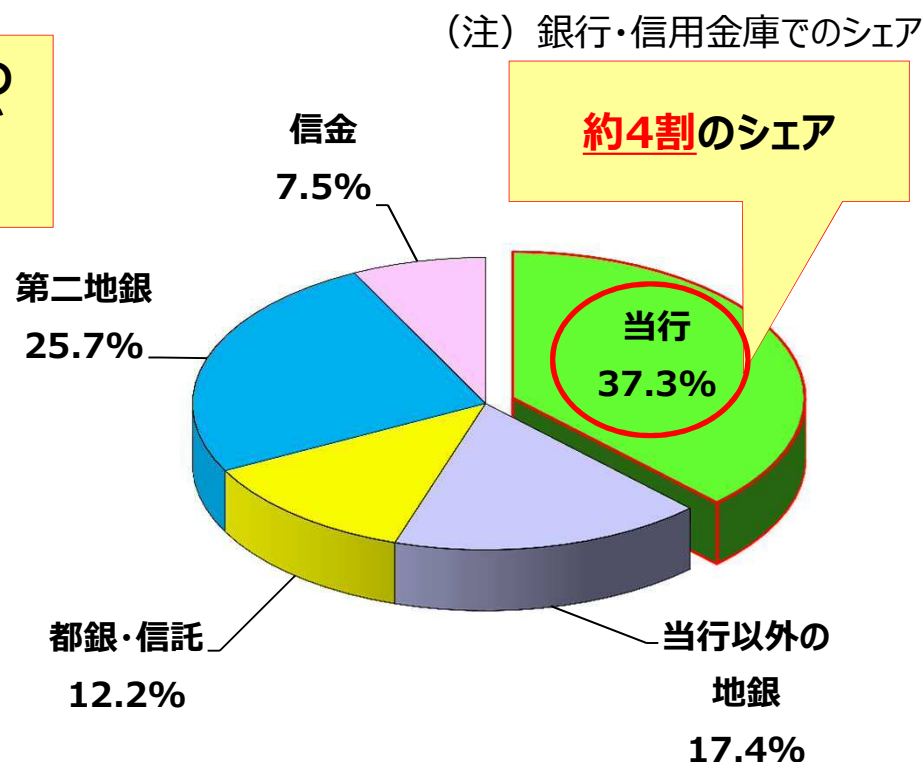
# 貸出金の状況

● 「貸出金」残高は、**4兆2,926億円（前年度比+2,493億円）**となりました。

<当行貸出金残高 地区別構成比（2018/3末）>



<愛媛県内貸出金残高 当行シェア（2018/3末）>

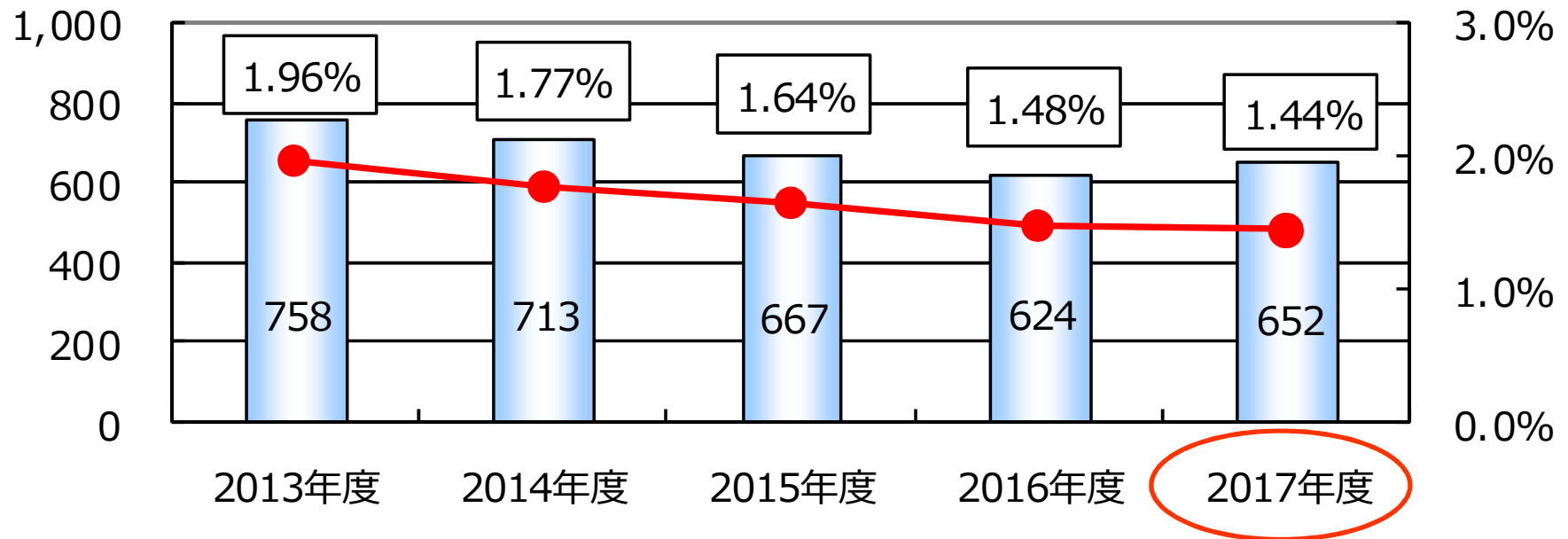


# 開示不良債権の状況

- 健全性の目安となる「開示不良債権比率」は、**1.44%**と**低い水準を維持**しております。
- 引き続き経営改善へのご支援に努め、不良債権の削減を目指します。

## <開示不良債権額・比率推移>

(億円)     開示不良債権額     開示不良債権比率



## 「開示不良債権」とは？

金融再生法により、一定の基準に基づき、金額の公表が義務付けられている債権です。

# 当行株価の状況について

- 当行株価は長期的に東証一部銀行業を上回るパフォーマンスを確保しております。
- スピード感を持って2018年度中期経営計画を実行し、持続的な成長を目指してまいります。

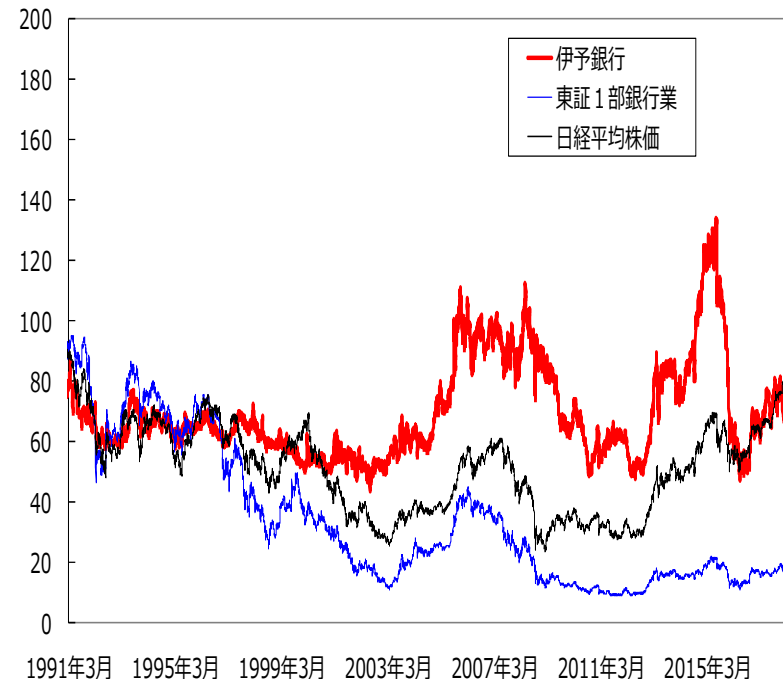
## 各種株価指標

株価	732円
配当利回り（実績）	1.91%
1株配当（実績）	14.0円
PER（実績）	9.80倍（連結）
PBR（実績）	0.37倍（連結）
1株あたり利益（2018/3末）	74.73円
1株あたり純資産（2018/3末）	1,969.99円
時価総額（発行済み株式総数ベース）	2,370億円

（2018年6月29日現在）

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年6月29日 までの実績
年初来高値	1,088円	1,329円	1,630円	1,163円	984円	988円
年初来安値	686円	874円	1,108円	570円	726円	731円
配当実績 （年度）	10.0円	12.0円	12.0円	12.0円	14.0円	14.0円 （年間予想）

## 当行株価のパフォーマンス



日経平均株価、東証1部銀行業株価、伊予銀行株価推移グラフ  
 （1991/3/31～2018/6/29、1990年3/31を100として指数化）  
 ※ 東証1部銀行業株価は、東証1部上場の銀行銘柄全ての時価総額  
 加重平均指数